No. 5 近畿地方整備局 事業評価監視委員会 (令和7年度 第2回)

## 令和7年度 第2回事業評価監視委員会 一括審議案件一覧(事業進捗等に大きな変更がない事業)

13 1 H /			H I 1994 TITL	几女只么 加田城不口	兄、サイス						
事業名(箇所名)	実施箇所	事業 事業 事業 事業 事 事 事 事 の の の の の の の の の の の の の	総(に) 総(に) 総(に) 総(に) を (に) を (に	事業概要	事業を巡る 社会経済情勢等 の変化	主な事業の 進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や 代替案等 の可能性	事業の投資効率性	都道府県・政令市等 の意見	対応方針 (原案)
九頭竜川総合 水系環境整備 事業	福井県 福井市、坂井 市、永平寺町、 あわら市	H19年度~R16年 度 H19年度~R16年 度 (±0%)	36	水際環境保全・再生、砂礫河原再生、支川・水路連続性再生の3つの整備を取り組み、多様な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図る。	事業の効果や必要性を評価するための指標の変化 及びその他の周辺環境変化等について確認した結果、事業の目的が失われるような社会経済情勢の変化はない。	約 /8%	度事業完了を目 指し、引き続 き、有識者に助 言を仰ぎながら	新技術・新工法のの 採用や規削と、 有力 有力 がら引き がら引き を推進 していく。		【福井県知事】 九頭竜川総合水系環境整備事業の対応方針(原案)案「事業継続」に ついては、異存ありません。 事業実施にあたっては、コスト縮減に努めていただきたい。 引き続き九頭竜川水系の豊かな自然環境の再生を推進していただくと ともに、本事業の内容や効果を積極的に情報発信し、体験活動等を実施 するなど、県民の河川に対する意識の醸成にも努めていただきたい。	事業継続
円山川総合水 系環境整備事 業	兵庫県豊岡市	H15年度~R16年 度 H15年度~R16年 度 (±0%)	72	湿地再生や多様な流れの再生・創出を行い、多 様な生物の生息・生育環境の復元を目指す。	事業の効果や必要性を評価するための指標の変化 及びその他の周辺環境変化等について確認したまま業の目的が失われるような社会経済情勢の変化はない。	進捗率 (事業費) 約83%	でなれ16年 度事業完了き続 指し、有識者にあ 言を仰ぎながら	展に伴う新技術、表土の利用、発生整理の 大阪では、 大のな、 、 大のな、 大のな、 大のな、 大のな、 大のな、 大のな、 大のな、 大のな、 大のな、 大のな、 、 大のな、 大のな、 大のな、 大のな、 、 大のな、 、 大のな、 大のな、 、 大のな、 大のな、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	総便益B : 122億円 総費用C : 115億円 総費用C	【兵庫県知事】  円山川総合水系環境整備事業の「事業継続」の方針に同意する。 円山川の下流部は、ラムサール条約湿地に登録された湿地が広がりコウノトリの採餌場になっている他、中流部では瀬・淵が連続しアユの産卵場が確認されるなど、自然環境が豊かな川である。 本事業は、失われた多様な生物の生生する環境の再生に資する計画である。このため、引き続き平成25 年3 月に策定された河川整備計画のもと、関係機関や地域と連携して円山川総合水系環境整備事業の推進に取組んでいただきたい。 また、円山川の直轄区間は、但馬地域の人口、資産が集中し、経済の中枢である豊岡市域を流下する治水上非常に重要である。地域の安全、安心を確保するため、河川整備計画に基づく治水対策についても、一層の事業促進を図っていただきたい。 なお、事業の実施にあたっては、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用、表土の利用、発生土の他現場への流用調整など、より一層のコスト縮減に努めていただきたい。	事業継続